

第2回瑞穂市総合計画等評価審議会



富有柿発祥の地 岐阜みずほ

資料①

評価の流れ



①事業の説明

- ・実施した事業ごとに説明
- ・各担当部署より説明
- ・どのような事業を行ったか
- ・どの程度効果があったか
- ・今後どのような展開を行うのか



②質疑応答、③各委員による評価

- ・各委員が疑問点等を質問
- ・各委員が各自評価を記入
 - 有効か有効でなかったか
 - 必要に応じコメントを記入



④審議会全体評価とりまとめ

- ・各委員が評価内容を挙手で発表
 - ・事業ごとに審議会全体での評価を取りまとめ
- 評価結果を市ホームページで公表

時間配分

1事業 = 20分
 事業説明 = 5分
 質疑応答 = 10分
 評価シート記入 = 2分
 審議会評価決定(挙手) = 3分
 (計20分)

前回 5事業 20分 × 5 = 100分
 今回 7事業 20分 × 7 = 140分

評価シートの記入方法 この部分を記載

委員用評価シート(事業一覧)

委員名 ()

No.	事業名	評価項目(該当箇所)○	コメント
6	行政評価の充実と推進	目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない	
7	広域行政の推進	目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない	
8	計画的な財政運営	目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない	
9	新地方公会計制度の導入・推進	目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない	
10	行政サービスの情報化推進	目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない	
11	一圏域応援ステーションー 穂積駅圏域拠点化構想推進事業	目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない	
12	公共交通広域化による穂積駅圏域 拠点化構想推進事業	目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない	